

令和3年度 天皇杯・皇后杯  
全日本バレーボール選手権大会

ガイドブック

2月8日版

～CONTENTS～



本大会開催の意義	01
開催概要	02
都道府県ラウンド	03
ブロックラウンド	06
ファイナルラウンド	10
補足資料①免除枠について	12
補足資料②エントリーについて	13
補足資料③経費について	14

天皇杯・皇后杯は昭和25年(1950年)に全日本9人制選手権大会に下賜されて以来、その賜杯は日本国内における最高のチームに授与され続け、数々の試合や選手たちに栄誉を与えてまいりました。

平成19年より日本バレーボール界において根幹をなす大会として『天皇杯・皇后杯 全日本バレーボール選手権大会』に生まれ変わって以来、数々の新しい試みを行い、年々進化する大会となっております。今年度も皆様のお力をお借りし、さらに進化した大会として準備を進めてまいります。

## ～大会の目標～

- 一、天皇杯・皇后杯の栄誉と伝統にふさわしい大会にすること
- 二、だれもが参加したくなるような大会であり参加可能な大会となること
- 三、全国47都道府県各地で開催することにより、地域に根差した新たなバレーボールのムーブメントを起こすこと
- 四、大会運営において国内競技大会の新たな基準となること

以上の目標のもと、本年度も開催に関係する全ての皆様のご協力よろしくお願いいたします。

天皇杯・皇后杯 全日本バレーボール選手権大会 実行委員会

# 開催概要

令和3年度 天皇杯・皇后杯  
全日本バレーボール選手権大会

大会名称	令和3年度 天皇杯・皇后杯 全日本バレーボール選手権大会	
主催	公益財団法人 日本バレーボール協会	
共催	一般社団法人日本バレーボールリーグ機構	
後援	スポーツ庁、各都道府県教育委員会(※予定)、NHK(※予定)	
主管	各開催地都道府県バレーボール協会	
協賛	全日本空輸株式会社、久光製薬株式会社、日清製粉グループ、丸大食品株式会社、日本生命保険相互会社、野村ホールディングス株式会社、アシックスジャパン株式会社、ミズノ株式会社	
協力	セノー株式会社	
日程／会場	都道府県ラウンド 4月～7月 ブロックラウンド 9月～10月 ファイナルラウンド 12月10日～12日 12月18日～19日	各都道府県内体育館 各地域ブロック内体育館 高崎アリーナ 高崎アリーナ
参加資格	令和3年度公益財団法人日本バレーボール協会個人登録規程により有効に登録されたチーム及び選手で構成された中学生以上のチーム	
大会使用球	JVA国内競技会使用球(大会ロゴ入りオリジナル球) 令和3年度は男子:モルテン製(V5M5000)、女子:ミカサ製(V300W)を使用 <del>ファイナルラウンドのみミカサ(V300W)を使用</del>	

## 大会開催の流れ

### 都道府県ラウンド:4月～7月

◇公益財団法人日本バレーボール協会登録規定により有効に登録されたチーム及び選手で構成された中学生以上のチーム

各都道府県協会ごとにエントリーを行い、代表チーム1チームを決定。



### ブロックラウンド:9月～10月

◇各都道府県代表チーム

◇Vリーグ所属チーム(2021/22シーズン)

◇開催県推薦チーム(ブロックラウンド開催県から1チーム)

◇各ブロック代表(クラブ・実業団・大学・高校)

◇その他ブロックごとの最大免除4チーム

◇実行委員会推薦チーム

全国9ブロックに分かれてトーナメント戦を行い、男女各16チームを選出。



### ファイナルラウンド第1週:12月10日～12日

◇ブロックラウンドを勝ち抜いた男女各16チーム

◇男女V1所属チーム(2021/22シーズン)

ファイナルラウンド第1週は1回戦・2回戦・準々決勝が行われる。男女各4チームがファイナルラウンド第2週に行われる準決勝に進出。



### ファイナルラウンド第2週:12月18日～19日

◇ファイナルラウンド第1週を勝ち抜いた男女各4チーム

ブロックラウンドを勝ち抜いたチームによるファイナルラウンドを集中開催で行う。

-賞金-  
優勝 1,000万  
準優勝 400万

## ■大会形式

各都道府県において全てのカテゴリーチームが一堂に会して大会を行うことが大原則です。総合トーナメント方式を採用し、ブロックラウンドへの代表チーム男女それぞれ1チームを決定すること。  
出場希望のチームが必ず出場できる大会の開催をお願いいたします。

## ■期間

各都道府県ごとに必ず4月～7月の間に開催してください。  
※大会の抽選は2週間前までに行い、抽選結果は必ず事務局までご報告ください。

## ■大会告知(B2ポスター、A4チラシ)

事務局でB2ポスターを用意いたします。各都道府県、必要な枚数を調査票にご記入ください。  
A4チラシについてはPDFデータをお送りいたしますのでご活用ください。  
また積極的に地元新聞社およびテレビ局にニュースリリースを行い、掲載・放送を依頼してください。  
(事前に挨拶を行う・組合せ決定時・試合結果のリリースなど)  
開催地協会ホームページにも試合案内・試合結果の積極的な掲載をお願いいたします。

## ■報告提出について

事務局へは下記、報告及び関係資料の提出をお願いいたします。

No.	提出書類	提出期限	主な記載内容等	開催地 担当者 チェック 欄
1	調査票	2月22日(月)	担当者名・開催概要など	
2	事前報告書①	4月末まで※ 4月開催の場合は開催2週間前	備品送付先など ※都道府県ラウンド開催日により、提出日が異なります。	
3	開催概要	開催2週間前	開会式スケジュールなど	
4	事前報告書②		参加チーム一覧・チーム写真など ※1	
5	組み合わせ (トーナメント表)		※エクセルでお送りください	
6	結果資料 (トーナメント表・写真)	大会最終日	※エクセルでお送りください	
7	事後報告書	大会後速やかに (3日以内目安)	大会結果・入場者数・口座情報など	
8	開催資料	まとめ次第 (1か月以内目安)	大会記録写真(バナー各種・優勝チーム)	
			大会収支決算書	
			掲載紙	

※1 チーム写真は必ずユニフォームを着用してください。

MRSで大会管理いただく場合は、大会事務局担当者のJVAIDを大会責任者に追加していただけますとチーム写真を事務局で回収しますので、メールでの送付は不要です。

## ■保険について

各都道府県協会にて各種保険へのご加入をお願いいたします。

## ■大会当日について

### ・大会球について

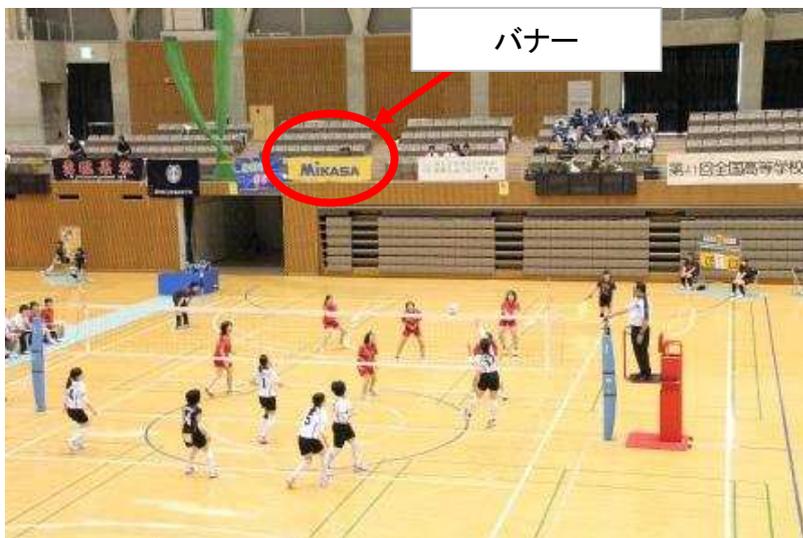
事前に事務局より大会ロゴ入りオリジナル球を8球(モルテン、ミカサ各4球)をお送りいたします。  
準決勝・決勝より使用してください。また大会終了後の返送は不要です。各都道府県でお使いください。

### ・記念Tシャツ

事前に事務局より記念Tシャツ36枚をお送りいたします。男女各優勝チームへお渡しください。

### ・記録写真撮影のお願い

会場の写真撮影(バナー[モルテン・ミカサ]、大会風景、代表チーム)をお願いいたします。



## ■ブロックラウンド出場チームへの連絡について

ブロックラウンド出場チームに対してMRS上で出場権の付与、MRS登録の依頼をしてください。

- ① 開催県のMRS責任者が、「団体管理」→「大会管理(権限ありのチェックを外す・予選枠が指定可能な大会のみを表示するチェックをする)を検索」→天皇杯・皇后杯ブロックラウンドを選択  
→予選枠設定を選択→予選枠チームをチームIDから追加→チームIDを入力
- ② チームIDを入力後、当該チームへエントリー準備完了の旨を報告していただき、チームにエントリーの促し・連絡をしてください。

■ **出場免除枠について**(P12補足資料①をご参照ください。)

下記の内容を満たすチームは都道府県ラウンドを免除し、ブロックラウンドから出場が可能です。

- ①都道府県ラウンド免除チーム(各ブロック**最大4チーム**まで選出可能)  
※ブロックラウンド通過常連チームなどを優先的に出場させるなど、ご活用ください。
- ②Vリーグ所属チーム(2021/22シーズン)  
(ブロックラウンド大会申込までにVリーグ機構へ正式入社し、Vリーグ参加の承認を得たチーム。)
- ③開催県推薦チーム(ブロックラウンド開催県から1チーム選出可能)

■ **都道府県ラウンド交付金支払いに関する経理処理について**

- ①都道府県ラウンドの大会経費の大会収支決算書の提出をお願いします。
- ②支出内容を証する書類(領収書のコピー)の提出をお願いします。
- ③旅費交通費は実費計算をし、領収書(領収者の自署・捺印)の提出をお願いします。
- ④提出の期限は都道府県ラウンド終了後、**1ヶ月以内**です。

【提出・郵送先】

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-30-8 ダヴィンチ千駄ヶ谷内  
公益財団法人日本バレーボール協会 事務局 大会運営部 宛

【注意事項】

※大会開催補助金は**1チーム当たり3,000円を支給いたします。**

※上記手続きがなければ交付金をお支払することが出来ませんので、ご注意ください。

■ **前年度に見られた改善・お願い事項**

● **抽選日について**

大会開催の2週間前までに抽選の実施及び事務局への報告をお願い致します。

● **会場・日程変更について**

JVAの公式HPで公表している関係上、正確な情報が必要です。

変更が出次第、必ず事務局へのご連絡をお願い致します。

**※都道府県ラウンドは7月中に終わらせるようにしてください。**

※各提出書類は期限内にご提出いただきますようご協力をお願い致します。

JVAとしても長くお待たせすることなく、経理処理等進めてまいります。

## ■大会形式

～ブロックラウンドとは～

全国各ブロックにて

- ①各都道府県ラウンド優勝チーム
- ②各ブロックでのカテゴリー(高校・大学・クラブ・実業団)での優勝チーム
- ③Vリーグ所属チーム(2021/22シーズン)
- ④各ブロック内都道府県ラウンド免除チーム(各ブロック最大4チームまで選出可能)
- ⑤開催県推薦チーム(ブロックラウンド開催県から1チーム選出可能)
- ⑥実行委員会推薦チーム

上記①～⑥が一堂に会して行うラウンドです。

## ■期間

9月～10月の国体期間を除いた期間に各ブロック連盟の決定により開催

## ■大会告知(B2ポスター、A4チラシ)

事務局でB2ポスターを用意いたします。各都道府県、必要な枚数を調査票にご記入ください。  
A4チラシについてはPDFデータをお送りいたしますのでご活用ください。  
また積極的に地元新聞社およびテレビ局にニュースリリースを行い、掲載・放送を依頼してください。  
(事前に挨拶を行う・組合せ決定時・試合結果のリリースなど)  
開催地協会ホームページにも試合案内・試合結果の積極的な掲載をお願いいたします。

## ■抽選について

ブロックラウンドの抽選会は、各ブロックラウンドにて行ってください。

8月1週目に大会事務局にご提出いただき、大会事務局および国内競技委員会にて確認を行い最終決定といたします。

※全ブロックとも必ず抽選会を行っていただきますようお願いいたします。

抽選の基本ルールは

- ・1回戦で同一都道府県の対戦をしない。
- ・1回戦で同一カテゴリーの対戦をなるべくしない。

といたします。

(前年度のブロックラウンドの成績は反映いたしません。抽選結果によっては、前年と同対戦が発生する場合があります。)

### 〈抽選の際のシード順位について〉

ブロックラウンドの抽選にあたり、男女各カテゴリーのシード順は以下を原則とします。

#### 【男子】

- ①Vリーグ
- ②大学

#### 【女子】

- ①Vリーグ
- ②大学

## ■ファイナルラウンドへの進出チーム数

北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	合計
男 1	男 1	男 4	男 1	男 2	男 3	男 1	男 1	男 2	男 16
女 1	女 1	女 3	女 2	女 2	女 2	女 1	女 1	女 3	女 16

※上記進出チーム数は実行委員会で決定いたしました。

## ■出場免除枠について

男女V1所属チーム(2021/22シーズン)については、ファイナルラウンドから出場いたします。

※ファイナルラウンドではシーズン最終順位(チャレンジマッチ終了後)をシード順位とし、これに従って抽選されます。

## ■JOC選抜チーム出場について

ブロックラウンド内の各都道府県で大会に出場できる場合は、ぜひとも参加をお願いいたします。

どの都道府県からJOC選抜チームが出場するかは、大会申込開始までに各ブロック内にて確認をお願いいたします。

### ・大会申込について

JOC選抜チームは、通常の申込期限内でのMRS大会申込はできないため、

Excelのエントリー表(全国中体連の部長様にお送りいたします)を記載し下記までお送りください。

※チームの集合写真も必須となりますので、エントリー表とあわせてお送りください。

### 【送付先】

天皇杯・皇后杯事務局 tkjimu@jva.or.jp

### ・二重登録について

各選手が所属中学校で都道府県ラウンドに出場する場合、JOC選抜チームとしてブロックラウンドに参加する際に二重登録が発生しますが、この二重登録は可といたします。

### ・参加費

男女各々 1チーム 10,000円とします。ブロックラウンド参加費振込先は下記口座宛てにお振込みください。

### 【振込先】

みずほ銀行 渋谷中央支店 普通 4602974

公益財団法人日本バレーボール協会 サイ)ニホンバレーボールキョウカイ

(お振込み人名義は「チーム名」および「男子/女子」の表記でお願いします)

### ・ユニフォームについて

JOCカップでのユニフォームが間に合わない場合は、昨年同様、「統一した色のTシャツにビブスを着用等」で問題ありません。

### ・リベロ制度について

当年度のJOCカップのルールに準じます。

## ■大会申し込み(MRSの大会管理)について

### ①出場チームの決定および連絡(6月中)

出場チームの決定を各ブロック内にて行い、決定後はチームにその旨を連絡(都道府県ラウンドが免除されている推薦チームには必ず連絡してください)。

### ②MRSの準備(6月中旬～下旬)

MRSの大会ページは大会事務局にて作成し、6月中旬頃に開催地の競技委員長様を責任者に追加します。その後、下記の運用をお願いいたします。

- ・大会関連資料に「開催要項」「ウェア・シューズ・サポーター確認書」を添付
- ・都道府県代表チームに大会参加資格を付与(付与できるのは都道府県協会の責任者のみ。各都道府県協会の担当者に登録を促す。詳細はガイドブックのP4参照)
- ・推薦チームに大会参加資格を付与  
特別枠チーム一覧にチームIDを登録→チームに連絡
- ・予選会紐づけ(都道府県ラウンドの大会IDを登録)

### ③出場チームに連絡(申込開始前7月初旬～8月初旬の申込締切まで)

- ・大会申込および参加料が未納のチームには期限までに済ませるよう催促の連絡を行う
- ・そのほか競技上の注意事項や当日の対応などは、各ブロック内で連絡を行ってください

## ■報告提出について

事務局へは下記、報告及び関係資料の提出をお願いいたします。

No.	提出書類	提出期限	主な記載内容等	開催地 担当者 チェック 欄
1	調査票	2月22日(月)	担当者名・開催概要など	
2	事前報告書①	6月末	組織・担当者・備品送付先・会場施設情報(AED設置場所)など	
3	開催概要		開会式スケジュールなど	
4	事前報告書②	7月末	参加チーム一覧	
5	結果資料 (トーナメント表)	大会最終日	<b>※エクセルでお送りください</b>	
6	代表チームコメント・写真		ブロックラウンド優勝チームコメント	
7	事後報告書①	大会後速やかに (3日以内目安)	大会結果・入場者数など	
8	事後報告書②	まとめ次第 (1か月以内目安)	大会記録写真・掲載紙・大会収支など	

## ■ファイナルラウンド出場チームへの連絡について

ファイナルラウンド出場チームに対してMRS上で出場権の付与、MRS登録の依頼をしてください。

- ① 開催県のMRS責任者が、「団体管理」→「大会管理(権限ありのチェックを外す・予選枠が指定可能な大会のみを表示するチェックをする)を検索」→天皇杯・皇后杯ファイナルラウンドを選択  
→予選枠設定を選択→予選枠チームをチームIDから追加→チームIDを入力
- ② チームIDを入力後、当該チームへエントリー準備完了の旨を報告していただき、チームにエントリーの  
促し・連絡をしてください。

## ■ブロックラウンドの経理処理について

- ①7月上旬に事務局より経理担当者に予算(案)・仮払い様式をお送りいたします。  
各ブロック毎の予算(案)を確認の上、大会3週間前までに仮払申請書(及び仮払見積書)のご提出を  
お願いいたします。
- ②仮払金は大会1週間前までにご指定の口座に送金いたします。
- ③大会終了後、1ヶ月以内に仮払精算書・領収書・信憑書類をとりまとめ、原本を下記にご提出ください。

### 【提出・郵送先】

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-30-8 ダヴィンチ千駄ヶ谷内  
公益財団法人日本バレーボール協会 事務局 大会運営部 宛

## ■ブロックラウンド開催基準

### ●ブロックラウンド開催日程基準

ブロックラウンドにおいては、参加するチーム数が2日間の日程で行える程度のコート面数を要する会場を設定してください。

1代表を決める場合のトーナメント参加チームが**14チーム以下の場合**は**1日開催**で、**それ以上のチーム数**なら**2日間開催**を認めます。

観客収容数などの規程は設けませんので、各主管協会にて設定をお願いいたします。

### ・開催のヒント～参加チームの負担を軽減するために～

- ①チームの負担を最小限に抑える  
→1日開催もしくは1泊で済むスケジュール  
ex.1日目 12:00スタート(当日入りが可能な時間)  
2日目 09:00スタート  
土日開催となると、前泊を含めて2泊するチームが出る可能性があります。  
土曜日を遅めのスタートにし、日曜日を早めのスタートにすれば、1泊ですみ、  
チームの宿泊負担も軽減できるのではないのでしょうか。
- ②1日1試合のみは避ける  
1試合のみではなく、2試合ずつできるような時間の無駄のないスケジュールを組む。
- ③男女別日開催  
関東・近畿ブロックの方式に習い、男女別日開催にすれば、それぞれ1日で終わるので、  
チームの宿泊費の負担が軽減されるのではないのでしょうか。

## ■出場資格

ブロックラウンドを勝ち抜いた男女各16チーム及びV1所属チーム(2021/22シーズン)

## ■期間

1回戦	12月10日(金)
2回戦	12月11日(土)
準々決勝	12月12日(日)
準決勝	12月18日(土)
決勝	12月19日(日)

## ■会場

高崎アリーナ

## ■賞金

優勝	1,000万円
準優勝	400万円

## ■抽選

国内競技委員会にて、全ブロックラウンド終了後に行い、JVAホームページ内で発表いたします。

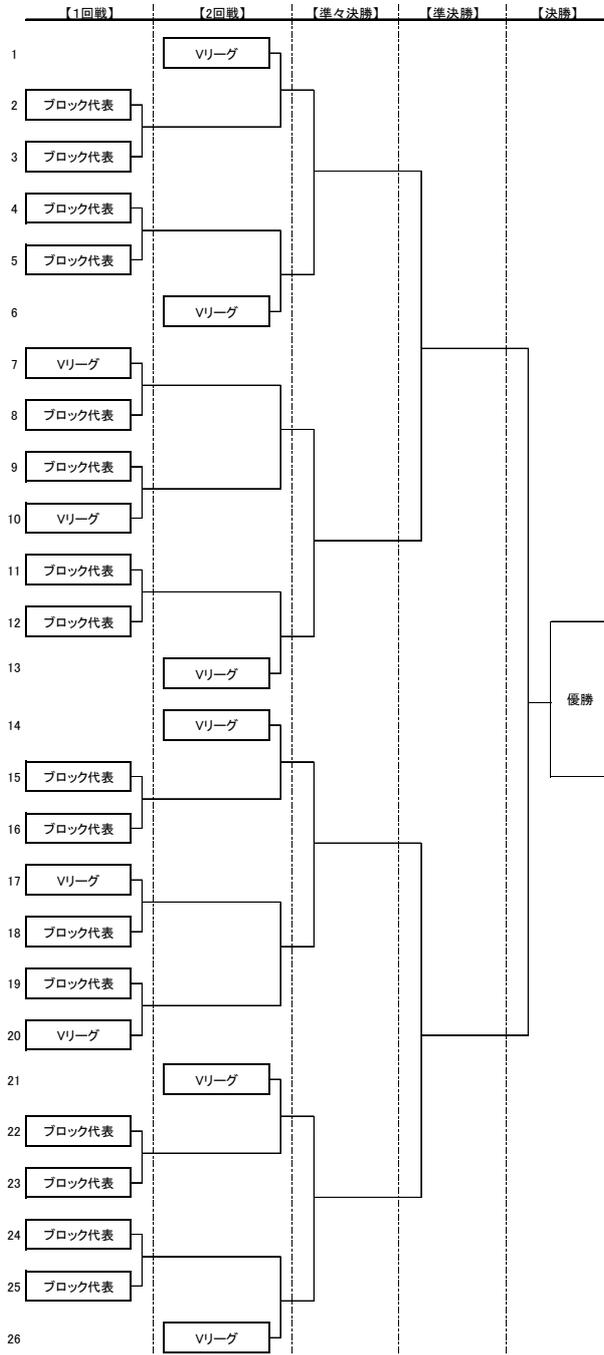
抽選の基本ルールは

- ・1回戦で同一ブロックの対戦を行わない
- ・1回戦で同一カテゴリーの 対戦をなるべくしない。

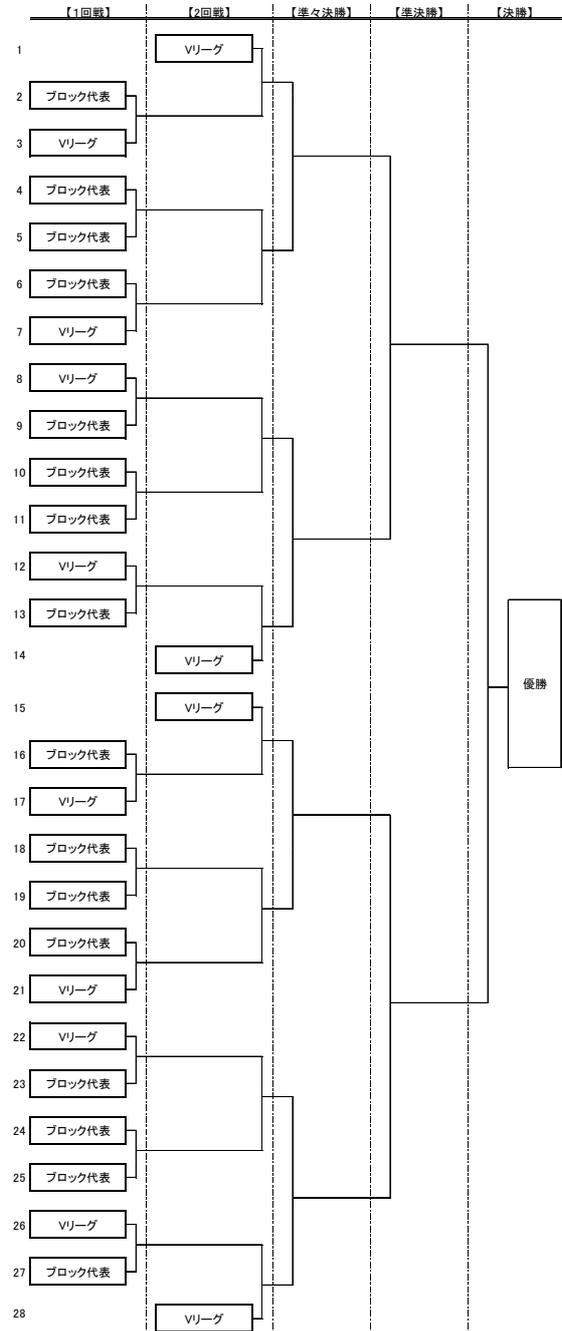
(前年度の成績は反映いたしません。抽選結果によっては、前年と同対戦が発生する場合があります。)

■大会形式

男子



女子



## ■免除枠とは

本大会にはラウンドごとに出場免除の基準があります。

### ●都道府県ラウンド免除

『ブロックラウンドについて』内でも触れましたが、以下の3項目に該当するチームは都道府県ラウンドに出場することなく、ブロックラウンドからの出場が認められます。

#### ①Vリーグ所属チーム

Vリーグ所属チーム(2021/22シーズン)は都道府県ラウンドに出場することなくブロックラウンドからの出場が認められます。Vリーグという定義についてはブロックラウンド出場登録までにVリーグに加盟を認められたチームを指します。シード順位については2020/21シーズン終了時の成績を基準とします。

#### ②都道府県ラウンド免除チーム(各ブロックごとに最大4チームまで選出可能)

都道府県ラウンド免除チームとは各ブロックごとブロック内の都道府県ラウンド開始前までに検討・決定されたブロックラウンド出場にふさわしい実力を持つとブロックで認められたチームです。

※ ほぼ毎年都道府県ラウンドを勝ち抜くような実力を持つようなチームについては、各ブロック及び実行委員会の意見を基に、ブロックラウンドからの出場を認めます。

各ブロックにてファイナル進出常連チームなど免除するなど検討いただき、より多くのチームが出場し、大会の活性化につながるよう免除枠をご活用ください。

#### ③開催県推薦チーム(ブロックラウンド開催県から1チーム選出可能)

### ●ブロックラウンド出場免除

V1所属チームについては、ブロックラウンドに出場することなく、男子・女子共にファイナルラウンドより出場となります。

## ■ブロックラウンド出場権利重複について

都道府県代表とブロック内カテゴリー大会優勝チームが重複した場合は、各都道府県ラウンドにおける次位チームが出場することができます。

ただし、都道府県ラウンド免除チーム(最大4チーム)と各ブロック内カテゴリー大会優勝チームが重複した場合、カテゴリー大会での次位チームを繰り上げることは認められません。

## ■参加資格

公益財団法人日本バレーボール協会登録選手(中学生以上)で構成されたチーム。

## ■大会申し込みについて

スタッフ及び選手18名はラウンドごとにリセットされる。

また大会申し込みまでにそのチームに加入していれば、予選会に参加していなくても上部のラウンドに出場することができる。そのメンバー(選手、スタッフ)は他のチームから同一大会の予選会に参加申し込みしていないことが条件となる。

## ■リベロプレイヤーの登録数について

チーム登録人数	リベロ登録数
12名以下	0～2名
13名	1～2名
14名	1～2名

## ■ユニフォーム規定について

Vリーグ所属チームについてはVリーグ規定を適用し、その他のチームについてはJVA規定を適用する。

## ■選手・スタッフ<sup>※</sup>の2重エントリーについて(全ラウンドを通して1つの大会とみなします)

エントリーの際、下記の二重登録パターンについて可否がありますのでご注意ください。

	選手	スタッフ
■ ■ チーム	①	②
△ △ チーム	③	④

※スタッフ:部長、監督、コーチ、トレーナー、マネージャー、ドクター、通訳

※男女同一校の場合、男女チームの部長の兼任は可。  
ただし、部長の指導者資格は認められない。

[登録可能] 同一チーム内での選手、スタッフの両方で登録 ①-②、③-④

[登録不可] 異なるチームでの選手/スタッフの2重登録 ①-③、②-④

異なるチームでの選手-スタッフの2重登録 ①-④、②-③

## ■外国籍選手の取り扱いについて

2018/2019シーズンVリーグのルール改正に伴い、天皇杯・皇后杯も全ラウンド、全チームに下記内容を適用とさせていただきます。

「試合毎のコンポジションに記載できる外国籍選手は2名とする。したがってベンチ入り2名、オンザコートも2名とする。

※ただし、その2名の内訳は外国籍選手1名+アジア枠選手1名の計2名とする。(Vリーグ規定に準ずる)

## ■参加チームの参加費負担について

### ①大会参加費用

- ◇都道府県ラウンド 各開催地協会にて金額を設定
- ◇ブロックラウンド 25,000円を実行委員会へ支払う。(JOC選抜チームは10,000円)
- ◇ファイナルラウンド 50,000円を実行委員会へ支払う。
- ◇決勝進出 500,000円を実行委員会へ支払う。(賞金と相殺とする。)

### ②旅費補助金

- ◇都道府県ラウンド 自己負担
- ◇ブロックラウンド 開催地所属チーム以外に1チームにつき50,000円を補助します。  
(JOC選抜チームについては30,000円、開催県には10,000円補助します。)
- ◇ファイナルラウンド 旅費補助支給基準に準じて支給いたします。  
なお、関東ブロック所属チームの宿泊移動費についてはブロックラウンドの規程を採用し、該当チームに50,000円を支給いたします。

### ファイナルラウンド旅費補助算出表

ブロック	支給額
北海道	400,000
東北	200,000
関東※	50,000

ブロック	支給額
北信越	200,000
東海	200,000
近畿	200,000

ブロック	支給額
中国	250,000
四国	300,000
九州	500,000

※関東ブロックは群馬県所属チーム以外に支給する。  
※ファイナルラウンド第2週に進出したチームは2週分の旅費補助費を支給する。

## ■都道府県ラウンドの経費について(※経理処理についてはP5ページをご参照ください。)

実行委員会の規程では都道府県ラウンドについての経費を以下のように決定しております。

### ①大会運営費について

各都道府県協会に男女合わせた出場チーム数に応じた金額を支給いたします。

#### 【支給基準】

1チーム当たり3,000円を支給いたします。  
なお、抽選後の辞退及び当日棄権があった場合は当日の試合チーム数で算出いたします。  
※ただし純粋な県予選でない場合については対象外とする。

### ②大会グッズ販売について

昨年から実施いたしました大会記念Tシャツの販売を予定しております。  
その他の商品展開、販売方法の詳細が決定次第ご連絡させていただきます。

### ③チーム参加費

各開催地にて金額の設定を行い、各開催地の収入にしてください。

### ④保険料

各開催地ごとに設定し開催地負担をお願いいたします。

### ⑤開催経費

開催地負担をお願いいたします。

## ■ブロックラウンド・ファイナルラウンドについて

実行委員会ではブロックラウンド以降についての経費を以下のように規定しております。

### ①大会運営費（※経理処理についてはP5ページをご参照ください。）

かかった経費を実行委員会が精算いたします。事前連絡、処理方法の説明などございますので事前に必ず経理担当者の連絡先を事務局までご連絡ください。  
スタッフの手配は各開催地にてお願いいたします。

清算については都道府県ラウンドと同様に**1か月以内**の提出をお願いいたします。

また、対象外経費についてはお支払することができませんのでご了承ください。

### ②公式プログラム販売

各会場にて実行委員会作成の公式プログラムの販売をお願いいたします。  
※買取の義務などは設けておりません。有償分のプログラムについては積極的に販売をお願いいたします。

### ③チーム参加費

実行委員会に申し込みを行い、実行委員会の収入といたします。

### ④大会グッズ販売について

公式プログラムと大会記念Tシャツの会場内販売を依頼させていただきます。  
その他の商品展開、販売方法の詳細が決定次第ご連絡させていただきます。

### ⑤保険料について

実行委員会にて加入いたします。保険料算出のため各種情報をお伺いいたします。

### ⑥会場使用料

- ・ブロックラウンド : 開催ブロックにて手配し、実行委員会が負担いたします。
- ・ファイナルラウンド : 実行委員会にて手配・負担いたします。



■ご不明な点、疑問点などございましたら下記までお問合せください。

天皇杯・皇后杯 全日本バレーボール選手権大会  
事務局（日本バレーボール協会内）

電話番号：03-5786-2100（平日10：00～17：00）  
Eメールアドレス：tkjimu@jva.or.jp  
担当：鶴川・渡邊・中野（大会運営部）

～大会開催成功に向けて今後ともご協力宜しく願いいたします。～